

ごあいさつ

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。

健康上のご注意

▲警告

- 健康のため、ゲームなどをお楽しみになるときは、部屋を明るくして使用してください。特に小さなお子様が遊ばれるときは、保護者の方の目の届くところで遊ばせるようにしてください。
- 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。また、ゲームをするときは適度に休憩をとってください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。
- ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビの画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、使用する前に必ず医師と相談してください。また、使用中にこのような症状が起きた場合には、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。
- 使用中にめまい・吐き気・疲労感・乗物酔いに似た症状などを感じたり、目や手・腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちに使用を中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 他の要因により、手や腕など身体の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームなどの操作をすることによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、使用する前に医師に相談してください。
- ステレオヘッドホンを使用して大音量で長時間聞いていると難聴になる恐れがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で使用してください。もし、耳の疲労や耳鳴りのような異常に気づいたら一旦使用を中止し、その後も耳鳴りのような異常が続いている場合は医師の診察を受けてください。

使用上のご注意

事故やけが、故障の原因となりますので、以下の点に注意してください。

⚠警告

- 運転中や歩きながらの使用は絶対にしないでください。
- 航空機内での使用について、航空法により、離着陸時のあらゆる使用や飛行中の無線通信の使用は禁止されており、処罰の対象にもなりますので絶対にしないでください。
- 満員の電車やバスなど、混雑した場所では心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるため、ワイヤレス通信をしないでください。
- 電車内や病院、医療機関などでは、無線通信が制限されている場合があります。そのような場所で、ニンテンドーDSi本体を使用する場合は、必ず本体設定で無線通信の設定をOFFにして使用してください。
- 心臓ペースメーカーを装着されている方がワイヤレス通信プレイを行う場合は、心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してください。

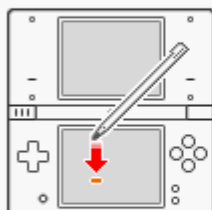
配信データに関するご注意

- 配信する写真や音声などの情報は、多くの人が見たり、聞いたりする可能性があります。他人が不快な気持ちになるようなもの、プライベートな情報、他人の権利（肖像権やプライバシー権、著作権など）を侵害するものなどは配信しないでください。特に、人物が写った写真を配信する場合は、必ず事前に本人の了解を得てください。
- 公衆に著しく迷惑をかける不良行為を行ったり、わいせつ・名誉毀損にあたる写真や音声を公表したりした場合、法令や条例によって罰せられる恐れがあります。
- 任天堂はお客様が配信した情報および配信したことによって生じたトラブルについては一切責任を持ちません。

タッチスクリーンの基本操作

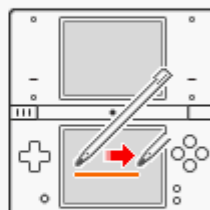
タッチペンでの基本操作には、次の2種類があります。

タッチする



タッチペンでタッチスクリーンを軽く押す操作を「**タッチする**」と言います。

スライドする



タッチペンをタッチスクリーンに軽く当てたまま、画面をなぞる操作を「**スライドする**」と言います。

タッチスクリーンに関するご注意

- ・タッチスクリーンの操作は、本体付属のタッチペン、またはゲーム中に指定されたもので操作してください。
- ・傷ついたタッチペンや変形したタッチペンを使用しないでください。
- ・タッチスクリーンを強い力でこすったり、押したりしないでください。
- ・爪を立てて操作しないでください。
- ・上画面をタッチペンなどでこすらないでください。
- ・タッチスクリーンに砂やゴミ、お菓子の食べかすなどを落とさないでください。
- ・市販の保護シートを貼り付ける場合は、保護シートの取扱説明書をよく読んで、ゴミや気泡が入らないように正しく貼り付けてください。

お問い合わせ先など

「じぶんでつくる ニンテンドーDS ガイド」
に関するお問い合わせ先

任天堂株式会社

ニンテンドーDSiウェアのサービス全般、
および各ゲームに関するお問い合わせに
つきましては、DSiショップの取扱説明
書「お問い合わせについて」をご覧ください。

※ゲームの攻略情報についてはお答えしておりません。

警告 任天堂のゲームやソフトの複製は違法であり、国内及び外国の著作権法によって厳重に禁じられています。違反は罰せられますのでご注意ください。なお、この警告は私的使用を目的とする著作権法上の権利を妨げるものではありません。また、この取扱説明書も国内及び外国の著作権法で保護されています。

WARNING Copying of any Nintendo software or manual is illegal and is strictly prohibited by copyright laws of Japan and any other countries as well as international laws. Please note that violators will be prosecuted. This warning does not interfere with your rights for personal use under copyright laws.

THIS PRODUCT IS NOT FOR SALE AND ONLY USE IN JAPAN. COMMERCIAL USE, UNAUTHORIZED COPY AND RENTAL PROHIBITED.

本品は非売品であり、日本国内での使用に限られています。また商業目的の使用や無断複製および賃貸は禁止されています。

© 2010 Nintendo

NINTENDO DS、ニンテンドーDSは任天堂の登録商標です。

Trademarks registered in Japan.

DS/ディーエスは任天堂の商標です。

本ソフトウェアでは、フォントワークス株式会社のフォントまたは同社のフォントを改変したフォントを使用しています。

TWL-KG3J-JPN

禁無断転載

2 はじめに

「じぶんでつくる ニンテンドーDSガイド」は、写真と音声を組み合わせたデータを作成し、通信機能を使ってほかのDS本体にそのデータを配信するソフトです。

このソフトを利用することで、お客様ご自身が、DSi本体を使ったガイドサービスの提供者になることができます。



※データの配信には、下記の2つが必要です。詳しくは、「4：ソフトの始めかた」をご覧ください。

- 再生ソフト配信機・・・本ソフトをダウンロードしたDSi本体を1台
- データ配信機・・・本ソフトをダウンロードしたDSi本体を1台以上

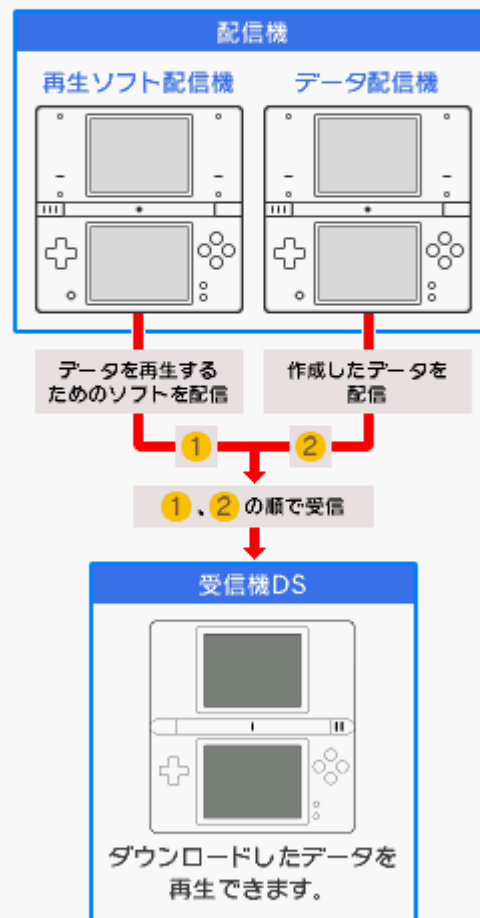
※本書では、■色の枠が上画面、■色の枠が下画面（タッチスクリーン）を表します。

配信機と受信機DSについて

データの作成、または配信をするDSi本体2台を、総称して「配信機」といいます。データを受信し、再生するDS本体のことを「受信機DS」といいます。

配信機には、ニンテンドーDSi/DSi LL本体のみ使用できます。受信機DSには、ニンテンドーDSシリーズ本体（ニンテンドーDS/DS Lite/DSi/DSi LL）が使用できます。

「ニンテンドーDS ガイド」のしくみ



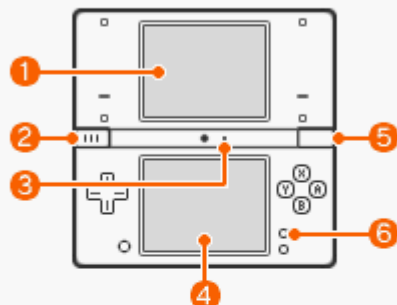
2種類の編集機能

データの作成は、2種類の編集機能のどちらかを選んで行います。「カンタン」は初心者向け、「高度な編集」は上級者向けです。



3 操作方法

本ソフトは、下画面（タッチスクリーン）をタッチ、スライドしてすべての操作を行うことができます。また、音声を録音するときはマイクを使用します（→6：カンタン／編集をする、10：高度な編集／編集をする）。なお、一部の操作はボタンでも行えます。



① 上画面

② Lボタン

（メインガイド画面で長押し）1つ前の番号のデータを再生する。

※メインガイド画面については、「8：データを配信する」の「受信機DSの使いかた」をご覧ください。

③ マイク

④ 下画面（タッチスクリーン）

⑤ Rボタン

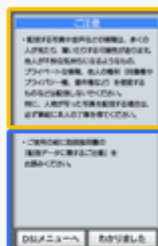
（メインガイド画面で長押し）1つ先の番号のデータを再生する。

⑥ スタートボタン

4 ソフトの始めかた

ソフトを初めて起動すると、注意事項が表示されます。よく読んで上で「わかりました」を選びます。下画面をタッチすると、セーブデータが作成され、メインメニューが表示されます。

2回目以降の起動時には、下画面をタッチするとメインメニューが表示されます。



「編集モード」の始めかた

- 1 メインメニューで「編集モード」を選びます。



- 2 データの編集機能を「カンタン」と「高度な編集」から選びます。以後の操作については各ページをご覧ください。



カンタン (→5:カンタン／編集を始める ～6:カンタン／編集をする)	細かい設定を行わずにデータを編集します。
高度な編集 (→9:高度な編集／編集を始める ～13:高度な編集／データを出カする)	さまざまな設定を自分で行い、自由にデータを編集します。

「カンタン」で作り始めた場合、データの編集機能を「高度な編集」に変更することができます。詳しくは「5:カンタン／編集を始める」の「編集機能を『高度な編集』に切り替える」をご覧ください。

※「高度な編集」から「カンタン」に変更する場合は、セーブデータを消去して最初から作成し直す必要があります。

「配信モード」の始めかた

データを配信するには、「再生ソフト配信機」となるDSi本体（1台）と、「データ配信機」となるDSi本体（1台以上）が必要です。

再生ソフト配信機	再生ソフト（データを再生するためのソフト）を配信します。
データ配信機	データを編集したり、編集したデータを配信したりできます。

※1台の本体で「再生ソフト」と「データ」を同時に配信することはできません。

- 1 メインメニューで「配信モード」を選びます。



- 2 再生ソフト配信機に設定する場合は「再生ソフト配信」、データ配信機に設定する場合は、「データ配信」を選びます。



これ以降の操作は、「8：データを配信する」をご覧ください。

※「データ配信機」に設定するには、あらかじめデータを作成しておく必要があります。（→5：カンタン／編集を始める～6：カンタン／編集をする、9：高度な編集／編集を始める～10：高度な編集／編集をする）

5 カンタン／編集を始める

「カンタン」では、DSi本体1台につき、最大30個のデータを編集して配信できます。

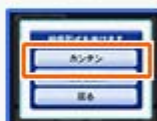
データを最初から作成する

次の手順で、データを作成します。

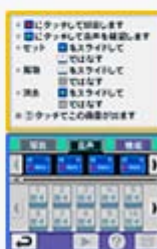
- 1 データ配信機として使うDSi本体で「編集モード」を選びます。



- 2 「カンタン」を選びます。



- 3 編集画面（→6:カンタン／編集をする）が表示されます。



作成したデータを編集する

次の手順で、編集を始めます。

- 1 データ配信機として使うDSi本体で「編集モード」を選びます。
- 2 カンタン編集メニューで「データ編集」を選びます。
- 3 編集画面（→6:カンタン／編集をする）が表示されます。

編集機能を「高度な編集」に切り替える

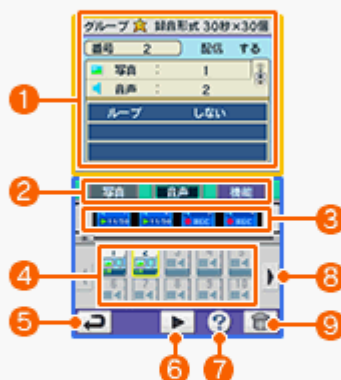
カンタン編集メニューから「高度な編集へ」を選ぶと、作成したデータを引き継いだまま、編集機能を切り替えることができます。ただし、一度切り替えると元に戻せないのをご確認ください。



※「カンタン」で編集できるデータの録音形式（1つのデータに録音できる時間×データの最大数）は、30秒×30個です。「カンタン」で作成したデータを「高度な編集」に切り替えても録音形式は変更できません。録音形式を変更したい場合は、セーブデータを消去して、「高度な編集」で最初から作成し直す必要があります。

6 カンタン／編集をする

編集画面でデータを編集します。写真データと音声データを組み合わせて、1つのデータとします。写真データをセットせずに、音声データだけのデータを作ることもできます。写真データだけのデータを作ることはできません。



① 設定情報

下画面の番号を選ぶと、以下の情報が表示されます。「配信」「ループ」については、本ページの「機能設定を変更する」をご覧ください。

グループ	ランダムに設定された、グループアイコンが表示されます。
録音形式	録音できる音声の秒数と、編集できるデータの最大数が表示されます。
番号	各データの番号です。
配信	データを配信するかどうかを確認できます。
写真	セットしている写真データの番号です。
音声	セットしている音声データの番号です。
ループ	音声データをループ再生させるかどうかを確認することができます。

② 編集項目

③ 編集内容

編集項目に応じて切り替わります。「写真」では写真データ、「音声」では音声データ、「機能」では機能のアイコンが表示されます。詳しくは、本ページの「写真データをセットする」「音声データをセットする」「機能設定を変更する」をご覧ください。

④ 番号一覧

データの番号が一覧で表示されます。

⑤ 戻る

前の画面に戻ります。

6 再生

データの番号を選んだあとに選ぶと、セットした写真データや音声データを再生します。

7 ?

下画面の編集項目や編集内容に応じて、上画面に説明が表示されます。

8 ページ切り替え

写真データや音声データ、番号のページを切り替えます。



9 ゴミ箱

セットした写真・音声データを解除する

データの番号をタッチして、ゴミ箱の上までスライドして離すと、右の画面が表示されます。解除したい項目を選ぶと、セットした写真データや音声データを解除することができます。



※写真データや音声データは消去されませんので、再びセットすることができます。

本ソフトから音声データを消去する

音声データをタッチして、ゴミ箱の上までスライドして離すと、右の画面が表示されます。「はい」を選ぶと、本ソフトから音声データを消去します。消去した音声データをセットしていた場合は、解除されます。



※音声データを消去するときは、十分にご確認ください。消去した音声データは、元に戻すことができません。

※本ソフトでは、写真データを消去することはできません。消去したい場合は、DSiカメラの「アルバム」で「消す」を選んでください。DSiカメラについては、ニンテンドーDSi本体取扱説明書・操作編をご覧ください。


写真データをセットする

☒ セットする写真データを選ぶ

使用できる写真データは、DSiカメラで撮影し、DSi本体の「アルバム」に保存した写真です。DSiカメラについては、ニンテンドーDSi本体取扱説明書・操作編をご覧ください。

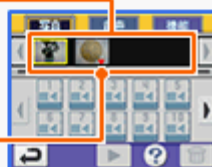
- 1 編集項目の「写真」を選び、写真データを表示します。

写真データ

データが壊れている場合は、で表示されます。


シール

「アルバム」で貼られたシールが表示されます。



- 2 写真データをタッチして、セットしたいデータの番号の上までスライドし、離します。

写真データを セットしたデータ

が表示されます。長くタッチすると、上画面に写真データが表示されます。



音声データをセットする

音声を録音する

- 1 編集項目の「音声」を選び、音声データを表示します。

音声データ



- 2 RECの音声データを選びます。

- 3 [REC]を選び、録音を開始します。



- 4 マイクを使って音声を録音します。録音できる時間は最大30秒です。

録音時間/
録音できる時間

声の大きさ



- 5 [停止]を選び、録音を終了します。

- 6 録音した音声を確認し、[OK]を選びます。



- 7 「はい」を選ぶと、編集画面に戻ります。



セットする音声データを選ぶ

- 1 録音した音声データを選びます。

録音した
音声データ



- 2 音声データをタッチして、セットしたいデータの番号の上までスライドし、離します。

音声データを
セットしたデータ

スピーカーが表示されます。



録音した音声データを再生する

録音した音声データを選ぶと、再生できます。




機能設定を変更する

「機能」の項目を選び、設定できる機能のアイコンを表示します。機能のアイコンを選んだあとに番号を選ぶと、機能設定を変更できます。← を選ぶと、編集画面に戻ります。


機能のアイコン



配信設定

データを配信するかどうかを設定します。最初は「しない」になっています。音声データをセットすると「する」に変わり、番号に  が表示されます。

ループ設定

データを再生したときに、音声データをループ（繰り返し再生）させるかどうかを設定します。最初は「しない」になっています。「する」に設定した場合は、番号に  が表示されます。

並び替え

データの順番を入れ替えることができます。番号をタッチし、入れ替えたい番号の上までスライドして離すと、入れ替わります。← を選んで、「はい」を選ぶと確定されます。



7 編集したデータを確認する

データを配信する前に、受信機DSでどのように表示・再生されるか、プレビュー（データの番号を選んで再生）やスライドショー（全データを自動で連続再生）で、前もって確認することができます。

プレビュー機能を使う

プレビューの始めかた

① メインメニューで「編集モード」を選びます。

② カンタン編集メニューか高度な編集メニューで、「プレビュー」を選びます。




③ 受信機DSで表示されるメインガイド画面に進んで番号を選びます。

詳しい操作は「8:データを配信する」の「受信機DSの使いかた」をご覧ください。



プレビューの終わりかた

 を選ぶと「プレビュー」を終了します。

スライドショー機能を使う


スライドショーの始めかた

メインメニューで「スライドショー」を選びます。

※最後の番号の再生が終了すると、再び最初から再生されます。



スライドショーの終わりかた

 を選ぶと「スライドショー」を終了します。

8 データを配信する

「ニンテンドーDS ガイド」は、配信機がデータを配信し、受信機DSがそれを受信することで行います。ここでは、配信機と受信機DSのそれぞれの使いかたを説明します。あらかじめ、「15：DSワイヤレス通信の方法」の「DSダウンロードプレイ」をご覧ください。

配信機の使いかた

① 「ニンテンドーDS ガイド」を開始する

メインメニューで「配信モード」を選びます。続いて、再生ソフト配信機は「再生ソフト配信」を選び、データ配信機は「データ配信」を選びます。



※DSi本体を閉じても再生ソフトおよびデータの配信ができます。

データ配信機がデータを配信している間のみ、受信機DSがデータを受信できます。配信機はバッテリーの消費が早いいため、ニンテンドーDSi用ACアダプタでつねに充電しておくことをお勧めします。

② 「ニンテンドーDS ガイド」を終了する

それぞれの配信機で「終了」をタッチすると配信を終了します。このとき、「高度な編集」でデータを作成したデータ配信機では、配信記録をSDカードに保存することができます。（→13：高度な編集／データを出力する）

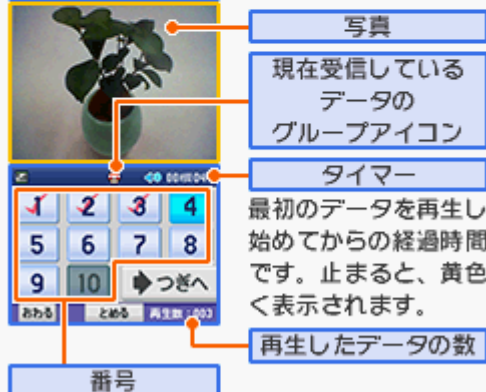


受信機DSの使いかた

受信機DSとして使うDS本体には、再生ソフト配信機から「ニンテンドーDS ガイド」をダウンロードします。あらかじめ「15：DSワイヤレス通信の方法」の「DSダウンロードプレイ」をご覧ください。再生ソフトをダウンロードすると、メインガイド画面が表示されます。

※本体の電源をOFFにすると、再生ソフトや受信したデータは消去されるのでご注意ください。

メインガイド画面



再生の終わったデータには✓が表示されます。受信していないデータは、番号が暗く表示されます。

※タイマーは、「タイマー設定」(→11：高度な編集/データ配信設定をする)で設定すると、表示されます。

データを再生する

① 再生したいデータの番号を選んでください。



② 番号を選ぶと、データ配信機からデータを受信して、音声再生されます。写真データをセットしている場合は上画面に表示されます。




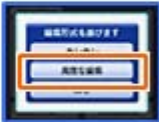



③ 「おわる」を選び、「はい」を選ぶと再生を終了し、再びデータ配信機を探します。
※LボタンまたはRボタンを長押しすると、再生するデータの番号を戻したり、進めたりすることができます。
※「とめる」を選ぶと、再生が終わります。
※受信機DSにヘッドフォンを接続している場合、データを再生中にDS本体を閉じて音声も聴くことができます。

9 高度な編集／編集を始める

「高度な編集」では、DSi本体1台につき、最大90個のデータを編集して配信できます。
※編集できるデータの数が多いほど、録音できる音声の時間が短くなります。詳しくは、「10：高度な編集／編集をする」の「音声データをセットする」をご覧ください。

データを最初から作成する

次の手順で、データを作成します。

- 1 データ配信機として使うDSi本体で「編集モード」を選びます。
- 2 「高度な編集」を選びます。
- 3 録音形式（1つのデータに録音できる時間×データの最大数）を3種類の中から選びます。
※編集の途中で、録音形式を変更することはできません。
- 4 高度な編集メニューで、「データ編集」を選びます。
- 5 編集画面（→10：高度な編集／編集をする）が表示されます。

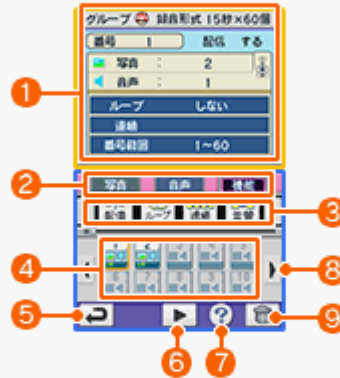
作成したデータを編集する

次の手順で、編集を始めます。

- 1 データ配信機として使うDSi本体で「編集モード」を選びます。
- 2 高度な編集メニューで「データ編集」を選びます。
- 3 編集画面（→10：高度な編集／編集をする）が表示されます。

10 高度な編集／編集をする

編集画面でデータを編集します。写真データと音声データを組み合わせて、1つのデータとします。写真データをセットせずに、音声データだけのデータを作ることもできます。写真データだけのデータを作ることはできません。



① 設定情報

下画面の番号を選ぶと、以下の情報が表示されます。「配信」「ループ」「連続」「番号範囲」については、本ページの「機能設定を変更する」をご覧ください。

グループ	「グループ設定（→11：高度な編集／データ配信設定をする）」で設定した、グループアイコンが表示されます。
録音形式	録音できる音声の秒数と、編集できるデータの最大数が表示されます。
番号	各データの番号です。
配信	データを配信するかどうかを確認できます。
写真	セットしている写真データの番号です。
音声	セットしている音声データの番号です。
ループ	音声データをループ再生させるかどうかを確認することができます。
連続	連続で再生するように設定している番号です。
番号範囲	編集するデータの番号の範囲です。

② 編集項目

③ 編集内容

編集項目に応じて切り替わります。「写真」では写真データ、「音声」では音声データ、「機能」では機能のアイコンが表示されます。詳しくは、本ページの「写真データをセットする」「音声データをセットする」「機能設定を変更する」をご覧ください。

4 番号一覧

データの番号が一覧で表示されます。

5 戻る

前の画面に戻ります。

6 再生

データの番号を選んだあとに選ぶと、セットした写真データや音声データを再生します。

7 ?

下画面の編集項目や編集内容に応じて、上画面に説明が表示されます。

8 ページ切り替え

写真データや音声データ、番号のページを切り替えます。



9 ゴミ箱

セットした写真・音声データを解除する

データの番号をタッチして、ゴミ箱の上までスライドして離すと、右の画面が表示されます。解除したい項目を選ぶと、セットした写真データや音声データを解除することができます。



※写真データや音声データは消去されませんので、再びセットすることができます。

本ソフトから音声データを消去する

音声データをタッチして、ゴミ箱の上までスライドして離すと、右の画面が表示されます。「はい」を選ぶと、本ソフトから音声データを消去します。消去した音声データをセットしていた場合は、解除されます。



※音声データを消去するときは、十分にご確認ください。消去した音声データは、元に戻すことができません。

※本ソフトでは、写真データを消去することはできません。消去したい場合は、DSiカメラの「アルバム」で「消す」を選んでください。DSiカメラについては、ニンテンドーDSi本体取扱説明書・操作編をご覧ください。


写真データをセットする

■ セットする写真データを選ぶ

使用できる写真データは、DSiカメラで撮影し、DSi本体の「アルバム」に保存した写真です。DSiカメラについては、ニンテンドーDSi本体取扱説明書・操作編をご覧ください。

- 1 編集項目の「写真」を選び、写真データを表示します。

写真データ

データが壊れている場合は、で表示されます。

シール


「アルバム」で貼られたシールが表示されます。



- 2 写真データをタッチして、セットしたいデータの番号の上までスライドし、離します。

写真データを セットしたデータ



が表示されます。長くタッチすると、上画面に写真データが表示されます。

タイトル画面とスペシャル画面に 写真データをセットする

写真データは、番号にセットする以外に、タイトル画面とスペシャル画面にもセットできます。

タイトル画面とは、データを再生していないときや、再生が終わったときに、受信機DSの上画面に表示される画面のことです。

スペシャル画面とは、「スペシャル画面設定（→11：高度な編集／データ配信設定をする）」で設定されたデータ数が再生されたときに、受信機DSの上画面に表示される画面のことです。

セットのしかた

番号一覧を一番左のページに切り替えると、タイトル画面とスペシャル画面のアイコンが表示されます。



写真データをタッチして、セットしたい画面のアイコンの上までスライドし、離すとセットされます。

音声データをセットする

音声を録音する

- 1 編集項目の「音声」を選び、音声データを表示します。

音声データ



- 2 RECの音声データを選びます。

- 3 録音を開始します。



- 4 マイクを使って音声を録音します。録音できる時間は、データを作成するときに決めた、録音形式によって異なります。30秒×30個の場合は、データ1個につき30秒まで、15秒×60個の場合は15秒まで、10秒×90個の場合は10秒までです。

録音時間/
録音できる時間

声の大きさ



- 5 録音を終了します。

- 6 録音した音声を確認し、OKを選びます。



- 7 「はい」を選ぶと、編集画面に戻ります。



セットする音声データを選ぶ

- 1 録音した音声データを選びます。

録音した
音声データ



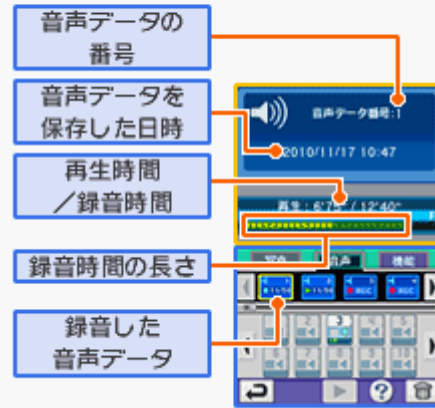
- 2 音声データをタッチして、セットしたいデータの番号の上までスライドし、離します。

音声データを
セットしたデータ
が表示されます。



録音した音声データを再生する

録音した音声データを選ぶと、再生できます。




機能設定を変更する

「機能」の項目を選び、設定できる機能のアイコンを表示します。機能のアイコンを選んだあとに番号を選ぶと、機能設定を変更できます。↶を選ぶと、編集画面に戻ります。


機能のアイコン



配信設定

データを配信するかどうかを設定します。最初は「しない」になっています。音声データをセットすると「する」に変わり、番号にが表示されます。

ループ設定

データを再生したときに、音声をループ（繰り返し再生）させるかどうかを設定します。最初は「しない」になっています。「する」に設定した場合は、番号にが表示されます。

連続設定

番号の続いた4つのデータを連続で再生することができます。連続再生する先頭のデータを選ぶと、それに続く番号のデータが自動で連続再生されます。
※設定すると、連続再生するデータの番号が設定情報に表示されます。
※音声データをセットしていないデータは、再生されません。
※連続再生する先頭のデータにループ設定をすると、それに続く番号のデータも自動で同じ設定になります。



並び替え

データの順番を入れ替えることができます。番号をタッチし、入れ替えたい番号の上までスライドして離すと、入れ替わります。↶を選んで、「はい」を選ぶと確定されます。



番号範囲の設定

DSi本体のデータの番号範囲を指定することで、複数台のデータ配信機を使用することができます。複数台で多くのデータを作成したいときや、複数台を広範囲に設置してデータ配信を行いたいときに使用します。



最大180個のデータを組み合わせることで配信することができます。

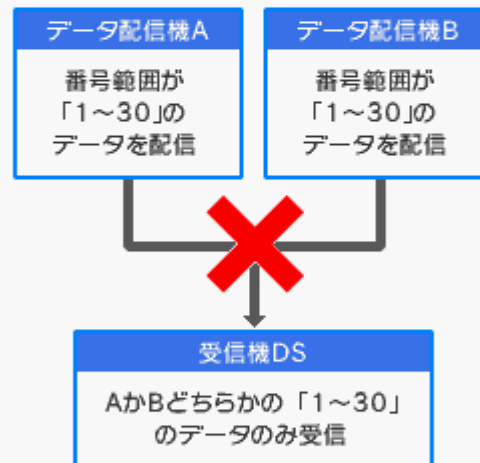
※配信するときは、同じグループを設定します。(→11：高度な編集/データ配信設定をする)

180個のデータの組み合わせ例

- データ配信機（30秒×30個）を6台
- データ配信機（15秒×60個）を3台
- データ配信機（10秒×90個）を2台
- ・・・など

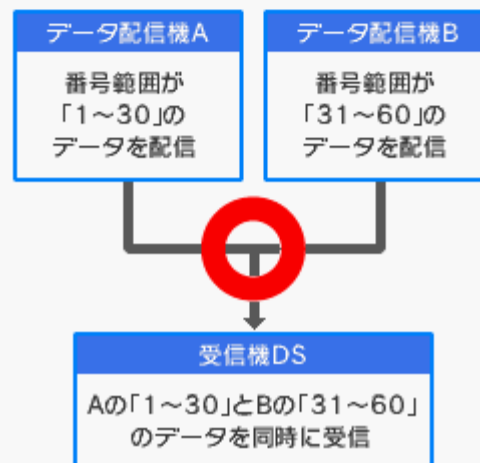
同じ番号範囲を指定した場合の例

番号範囲が重複しているため、データを組み合わせることで配信できません。



異なる番号範囲を指定した場合の例

データを組み合わせることで同時に配信できます。



11 高度な編集/データ配信設定をする

高度な編集メニューで「データ配信設定」を選ぶと、4つのメニューが表示されます。



グループ設定

グループアイコンとグループ番号を指定し、グループを設定します。



■ 同じグループを設定する

複数のデータ配信機がある場合に、すべてのデータ配信機に同じグループを設定することで、データを組み合わせて同時に配信することができます。

複数のデータ配信機を同じグループに設定するには、グループアイコンとグループ番号をそれぞれ同じ内容にします。

※データ数が合計31個以上ある場合は、あらかじめ各データ配信機に異なる番号範囲を設定しておく必要があります。

■ 異なるグループを設定する

複数のデータ配信機がある場合に、異なるグループを設定することで、データを区別することができます。

複数のデータ配信機を異なるグループに設定するには、グループアイコンまたはグループ番号を異なる内容にします。

※受信機DSiには、グループアイコンのみ表示されるため、グループアイコンを異なる内容にすることをお勧めします。

最終番号設定

配信するデータの最後の番号（最終番号）を決めて、配信するデータの範囲を設定することができます。最終番号に設定した番号以下のデータが配信されます。

複数のDSi本体に保存されているデータを、組み合わせて同時に配信する場合には、同じグループの中で最も大きなデータの番号を設定します。



表示切り替え

タッチすると数字を変更できます。

スペシャル画面設定

スペシャル画面を表示するために必要なデータの再生数を設定します。

設定した数のデータを再生し終わると、スペシャル画面が表示され、タイマーが止まります。

※スペシャル画面とタイマーを表示するには、設定が必要です。



タイマー設定

「入」に設定すると、受信機DSの画面にタイマーが表示され、スペシャル画面が表示されるまでの時間を計ることができます。








※スペシャル画面に写真データをセットしていない場合、タイマーは止まりません。

12 高度な編集／データをコピーする

DSワイヤレス通信（DSワイヤレスプレイ）を使って自分が作成したデータをほかのデータ配信機に送信したり、ほかの人が作成したデータを受信したりすることができます。データのコピーは、録音形式が同じ本体同士でのみ、行うことができます。

※あらかじめ、「15：DSワイヤレス通信の方法」の「DSワイヤレスプレイ」をご覧ください。

データを送信する

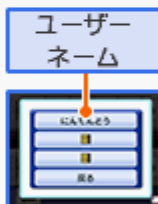
- 1 メインメニューで「編集モード」を選びます。
- 2 高度な編集メニューで「その他の機能」を選びます。
- 3 その他の機能メニューから「データコピー」を選びます。
- 4 「データ送信」を選ぶと、通信を開始します。通信をやめたいときは「戻る」を選びます。
- 5 受信先が見つかり、画面上に相手のDSi本体のユーザー名が表示されます。「はい」を選ぶとデータを送信します。
- 6 受信先がデータのコピーを終えると、自動的に通信を終了します。

データを受信する

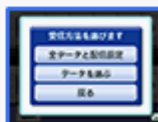
- 1 メインメニューで「編集モード」を選びます。
- 2 高度な編集メニューで「その他の機能」を選びます。
- 3 その他の機能メニューから、「データコピー」を選びます。
- 4 「データ受信」を選ぶと、通信を開始します。



- 5 送信元が見つかる、画面上に相手のDSi本体のユーザー名の一覧が表示されます。データを送信してもらいたいユーザー名を選びます。



- 6 送信元がデータを送信すると、2つのメニューから受信方法を選べます。「全データと配信設定」を選んだ場合はデータのコピーが終わると、自動的に通信を終了します。「データを選ぶ」を選んだ場合は、7以降をご覧ください。



全データと配信設定	相手の全データとデータ配信設定を受信します。自分のデータは上書きされ、消えてしまうのでご注意ください。
データを選ぶ	相手のデータの番号を1つずつ選んでコピーします。

※コピーした写真データは、DSi本体の「アルバム」に保存されます。

- 7 上に送信元のデータ、下に自分のデータが表示されます。送信元のデータの番号を自分のデータの番号の上までスライドして離すと、データをコピーすることができます。

※自分のデータがすでにセットされている番号に相手のデータをコピーすると上書きされます。

送信元のデータ

コピーアイコン

コピー中に表示され、コピーが終わると消えます。

自分のデータ

- 8 を選び、「はい」を選ぶと通信を終了します。なお、コピー中は通信を終了できません。



13 高度な編集／データを出力する

配信記録(配信開始から終了までの間に、データ配信機が受信機DSへ各データを配信した回数)や、設定情報の一覧をcsvファイルで出力して、それをSDカードに保存することができます。

※配信記録や設定情報の一覧を出力するときは、あらかじめDSi本体にSDカードを差し込んでおく必要があります。

csvファイルとは

csvファイルとは、データ(値)を「,」で区切って並べたファイルのことで、おもにパソコンの表計算ソフトで使用されます。ただし、本ソフトでcsvファイルを読み込んで表示することはできません。

配信記録を出力する

- 1 データ配信機のDSi本体で「終了」を選び、配信を終了します。



- 2 「出力して終了」を選ぶと出力を開始します。「出力せずに終了」を選んだ場合は、配信記録は消去されます。



- 3 「OK」を選びます。

設定情報の一覧を出力する

- 1 メインメニューで「編集モード」を選びます。

- 2 高度な編集メニューで「その他の機能」を選びます。



- 3 その他の機能メニューで「設定情報の出力」を選びます。



- 4 「はい」を選びます。

- 5 「OK」を選びます。

14 セーブデータの保存と消去

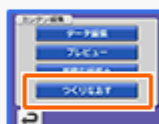
セーブデータを保存する

セーブデータは、データの編集やデータ配信設定などをしたときに自動で保存されます。

セーブデータを消去する

すべての音声データを消去し、セットを解除して、最初の状態に戻します。

- 1 メインメニューで「編集モード」を選びます。
- 2 カンタン編集メニューまたは高度な編集メニューで、「つくりなおす」を選びます。
- 3 「はい」を2回続けて選びます。



※セーブデータを消去するときは、十分にご確認ください。消去したセーブデータは、元に戻すことができません。

※音声データを個別に消去したり、セットを解除したりするには、編集画面のゴミ箱を使用してください。(→6：カンタン／編集をする、10：高度な編集／編集をする)

15 DSワイヤレス通信の方法

DSワイヤレスプレイとDSダウンロードプレイの始めかたについて説明します。

DSワイヤレスプレイ

■用意するもの

「じぶんでつくる ニンテンドーDS ガイド」が保存されているニンテンドーDSi またはニンテンドーDSi LL ……2台以上

操作手順

- 1 本体の電源をONにしてください。
- 2 本体のメニュー画面で「じぶんでつくる ニンテンドーDS ガイド」をタッチしてください。
- 3 「編集モード」を選んでください。
- 4 以後の操作方法は、「12：高度な編集／データをコピーする」をご覧ください。

DSダウンロードプレイ

■用意するもの（配信機）

「じぶんでつくる ニンテンドーDS ガイド」が保存されているニンテンドーDSi またはニンテンドーDSi LL ……再生ソフト配信機1台、およびデータ配信機1台以上

■用意するもの（受信機DS）

ニンテンドーDS・ニンテンドーDS Lite・ニンテンドーDSi・ニンテンドーDSi LL ……1台以上

操作手順(配信機の場合)

- 1 本体の電源をONにしてください。
- 2 本体のメニュー画面で「じぶんでつくる ニンテンドーDS ガイド」をタッチしてください。
- 3 以後の操作方法は、「8：データを配信する」の「配信機の使いかた」をご覧ください。

操作手順(受信機DSの場合)

- 1 本体の電源をONにしてください。
- 2 本体のメニュー画面で「DSダウンロードプレイ」をタッチしてください。ゲームリスト画面が表示されます。

DS/DS Liteの場合のメニュー画面



DSi/DSi LLの場合のメニュー画面



※DS/DS Liteでメニュー画面が表示されない場合は、スタートボタンを押しながら電源をONにして、画面が表示されるまでスタートボタンを押し続けてください。

- 3 「ニンテンドーDS ガイド」をタッチしてください。ダウンロード確認画面が表示されます。



- 4 正しければ「はい」をタッチしてください。再生ソフト配信機から、再生ソフトをダウンロードします。



- 5 ソフトを起動し、データ配信機の配信データを探します。



- 6 データが見つかったら、そのデータ配信機で設定したグループアイコンが表示されます。「はい」を選ぶと、ダウンロードを開始します。
※複数のグループがある場合は、グループ数が表示されます。ダウンロードしたいグループのグループアイコンが表示されるまで、「いいえ」を選んでください。



- 7 音量調整画面が表示されます。ニンテンドーDSシリーズ本体で音量を調整し、上画面の注意事項をよく読んでください。準備ができたなら「はじめる」をタッチします。




- 8 以後の操作方法は、「8：データを配信する」の「受信機DSの使いかた」をご覧ください。





航空機内での ワイヤレス通信の禁止について

- 航空機内でのワイヤレス通信は、航空法によって禁止されています。また、離着陸時にはニンテンドーDSi本体のあらゆる使用が禁止されています。処罰の対象にもなりますので、絶対にしないでください。
- 離着陸時以外に使用する場合でも、本体の無線ランプが点灯しているときは、ゲームの進行によってワイヤレス通信を行ってしまう可能性があります。無線ランプが点灯しているときは、すぐにDSiメニュー画面の本体設定から無線通信の設定をOFFにしてください。

通信プレイに関するご注意

- 通信中の画面に表示されるアイコンは、電波の受信状態を示すアイコン（受信強度アイコン）です。受信電波が強いほど、アンテナの数が多くなり、快適な通信プレイを行うことができます。

				
アンテナの数	0本	1本	2本	3本
電波の受信強度	弱	←		→ 強

- 快適な通信を行うために、次のことを参考に通信プレイを行ってください。
 - 通信相手の本体との距離は10m以内、もしくは受信強度アイコンのアンテナの数が2本以上となる距離とし、間に人や物など、障害物が入らないようにしてください。
 - 電波干渉の原因となる機器(電子レンジ・コードレス機器など)によって、通信プレイに支障が出る場合は、その場所から離れるか、電波干渉の原因となる機器の使用を中止してください。
 - 通信プレイを行う場合、本体設定の無線通信をONにしてください。

16 ペアレンタルコントロールについて

「ペアレンタルコントロール」とは、お子様によるコンテンツの使用を保護者が制限するための機能です。本ソフトでは、ペアレンタルコントロールの機能を使用して、以下の2つの項目を制限できます。

- データ配信
 - データコピー
- ※どちらか片方のみを制限することはできません。

制限、または制限を解除したい場合は、次の手順に従って設定を変更してください。

- 1 ニンテンドーDSiメニューの「本体設定」を選びます。
- 2 「ペアレンタルコントロール」の「写真データの無線による送受信機能」または「一部の通信機能（一部のユーザー作成コンテンツの送受信）」を設定します。
制限する場合はいずれか、あるいは両方を「制限する」、制限を解除する場合は両方を「制限しない」に設定してください。



ペアレンタルコントロールの詳しい設定方法は、ニンテンドーDSi本体取扱説明書・操作編の本体設定「ペアレンタルコントロール」をご覧ください。